

シーカヤックに 神大生30人挑戦

MM

神奈川大学の
学生30人が横浜

港でシーカヤックの体験学
習に挑戦した。初めての経
験とあつて、慣れないパド
ル操作に苦戦しながら、水
面に近い視点から横浜港の
環境を観察し、海洋への理
解を深めていた。

25日は横浜・みなとみら
い21(MM21)地区の日本
丸シーカヤックパークで乗
船訓練を実施。NPO法人



横浜シーフレンズのメンバ
ーがカヤックから転落した
際の対応を指導した。

午前中に4度落水した国

際経営学科1年の女子学生

(18)は「暑かったので海の

水は冷たくて気持ちいい。

転覆する恐怖心がなくなっ

た」と笑顔だった。写真。

この実習は2011年度
から、帆船日本丸記念財団
や横浜シーフレンズと連携
して同大の夏季集中講義と
して実施。今年は23日から
始まり、海洋ジャーナリス
ト内田正洋さんの講義も受
けた。最終日の26日は大岡
川や横浜港を巡る1日ツー
リングで締めくくる。

同大経営学部の間口博正
教授は「横浜は海洋都市で
あり、学生には海洋への理
解と関心を深めてほしい。

21年4月に『みなとみらい

キャンパス』の開設を予定

しており、横浜港での体験

学習を全ての学部学生が受

講できるようにしたい」と

話した。